

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

園名	みずほひじり保育園
活動日時	令和 6 年 10 月 24 日 (木)
クラス名(年齢)	ぱんだ組 3 歳児)

1、活動テーマ

<テーマ>

さつま芋に触れる

<テーマの設定理由>

さつまいもの絵本から、さつまいもに興味を持ち始めた子どもたち。苗植えを体験し成長段階を観察できるよう取り入れた

2. 活動スケジュール

自分で植えたさつま芋の生長を喜ぶ。 さつま芋への興味を広げ、さつま芋掘りを体験し芋の形にも興味をもつ。
--

3、活動のために準備した素材や道具、環境の設定

絵本・手袋・ビニール袋 ・ペーパータオル・ミラーレスカメラ

4、探究活動の実践

<活動内容>

さつま芋掘りを楽しむ。 収穫した喜びを保育士や友達に伝える。

<活動中の子どもの姿・声、子ども同士や保育者との関わり>

① 芋畑に出発する前に「いもいもほりほり」の絵本を見て期待を持ちながら芋畑に向かった。「大きなお芋あるかな？」と楽しみにしている姿が見られた。 	② 4人1組で向かい合って土を掘る。芋が見えてくると「いっぱい土を掘るとお芋出たよ」「もっと掘るぞー」と夢中で芋を掘る姿が見られた。 
③ 出てきたお芋が大きくて、友達や保育士に知らせ、さつま芋の形にも目を向けていた。「太っちょ芋」「蛇芋みたい」等絵本に出てきた芋の名前を言いながら楽しんでいた。 	

5、振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>

出発前に絵本を読んで見てきたこともあり、掘ったさつま芋の形にも興味や関心をもち掘った芋の形を言葉で周囲に知らせ喜んでいた。土に触れる事が少ない子は、触れる事に躊躇する子もいた。保育士や友達と一緒に体験する事で最後は気にせず楽しめるようになった。苗植えからのさつま芋の生長を感じながらの収穫を体験できて良かった。「大きい」「小さい赤ちゃん芋」など大きさを自分で感じながら収穫を楽しめたので良かった。
--